

基元節3周年に向けて

ワールドサミットは世界の平和を導くために作ったものです。平和は実体的に関わって努力しなければなりません。ロッテホテルにて政治家、宗教家たちが揃って行われました。さらにもう一つ世界平和で大切なものが言論人です。律法、司法、行政、言論、金融が国を動かします。言論人はどれほど力を持っているのでしょうか？そのような会議がありました。基元節行事は祝福しか目につかないようですが、世界の人たちが集まっての大きなイベントでもあります。その中の行事の一つが祝福式なのです。

イスラエルで代表的な木はオリーブです。砂漠に根を張るのに15年かかります。地下水まで延びるのです。そのようなオリーブの木は1000年以上生きます。真のお母様の願いは健康な信仰の根をオリーブの木のように下ろして欲しいという事です。真の父母様の心情まで根はならなければならないのです。それが今回のお母様の願いです。根がない生け花は枯れてしまいますが、根があれば生き続けるのです。試練があるという事は信仰の根が枯れているという事です。しっかりと信仰の根を生かして下さいよう願います。

もう一つお母様が語られた内容に青い羊の話がありました。今年は未年です。羊は従順です。自分が殺されようとしても反抗しないのです。リーダーの教育の為にこのような話がありました。天に捧げられた祭物であるのに反抗したり、反発したりすることがあってはなりません。羊のように絶対信仰、絶対愛、絶対服従の道を歩んでほしいと願われました。

ペルーのマチュピチュは2000mの山の山頂を削って作った街です。一番大切なことは水でした。下からくみ上げるわけにもいきませんので、天に頼るしかありませんでした。そして権力あるなしに関わらず平等でありました。真のお母様はそのようにリーダーたちが模範となって率先して犠牲になって行く文化を作って欲しいと願われたのです。2015年の歩みは、犠牲、従順、健康な深い根の信仰を持って歩む、そのような決意をしていかなければなりません。結果だけを求め過程を無視してはいけません。結果は天に任せるしかありません。私たちが出来ることを最善と尽くして下さるよう願います。

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
天の父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

1. お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。
2. 親子礼拝(小学生部卒業式)
日程:2015年3月15日(日)10:30
場所:浦和教会
3. 伝道三日路程
日時:2015年3月17日(火)~19日(木)
4. 家系図セミナー
日時:2015年3月20日 10:30~
場所:浦和教会
5. 三送会
日時:2015年3月21日 11:00~
場所:市民プラザ加須
6. 二世祝福に向けての父母セミナー
日時:2015年3月21日 10:30~
場所:浦和教会
講師: 島山二世祝福推進委員会事務局長
笹田1800双家庭会会長
参加対象: 関心のある父母(中学生以上)
参加費: 500円
持ち物: 昼食、ファミリーマッピングハンドブック
7. 第27回 彩の国2DAYセミナー
日時:2015年3月21日(土)~22日(日)
場所: 越谷市北部市民会館



【年頭標語】

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する
天一国の真の主人になろう!



浦和教会

Holy Spirit Association For Unification
of World Christianity Urawa Church
世界基督教統一神霊協会

教区長: 李 炯燮 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12
Tel: 048-886-8774/Fax: 048-886-8797
E-mail: uc.urawa@gmail.com

日曜礼拝式次第



説教者：李 炯燮教区長

司会者：田川 敏

伴奏者：町田滋子

開	会	司会者
黙	禱	全 体
※聖	歌 聖歌 30番	全 体
※敬	拝	全 体
※家	庭 盟 誓	全 体
※年	頭 標 語	全 体
代	表 報 告 祈 禱	奥平昌広
聖	歌	聖歌隊
み	言 訓 読	全 体
説	教	新世界会長の就任	
修	了 証 書 授 与 式		
※聖	歌と献金 聖歌 18番	全 体
※祝	禱	執礼者
※全	体 祈 禱	全 体
お	知 ら せ	司会者
閉	会	司会者

～お願い～ ※印のある項目は、全員起立して進行いたします

今週のみ言

ペルーのマチュ・ピチュを見たことがあるでしょう。南米の宣教師なら見たことがあると思います。2千メートルを超える山頂に都市を作りました。さらに階段式に畑を掘り起こしました。その跡がまだ残っています。私たちが高い山に登れば、中腹には雲がかかります。下には雲によって水が流れ、山頂では日光が熱いのです。自然環境に合わせて、インカ人はそんな所に国を建てました。皆さんは、水をどのように供給したのだからと気になるでしょう？ 山頂の自然に適應する以外になかったはずで、それで水路を作り、貯水池がありました。水の供給で田畑を作り出すことができたこと。私たちが天一国3年を迎えて、2020に対してどのようにして行くことで勝利的成果を天の父母様の前に返すことができるか、たくさん苦心し、議論して学んだと思います。今までして来た方式では発展がありえないという結論を下ざるを得ない事件が起きました。2020に対しても時間がないのです。天一国という、天の父母様と真の父母様が万王の王として摂理をするためには、民がいなければなりません。民のいない王はいない。私たち祝福家庭はその責任を果たさなければならぬのに、私だけの祝福、私の家庭だけの祝福だけを考へて、未来を考へることが出来ませんでした。恥づかしい事です。今からはこれ以上延ばすことができません。インカ人たちが高山時代に国を建てて食糧を供給しました。下から2千メートル以上の地域には、人間の力では水を引くことができません。それで天にすがりつくしかありませんでした。それらをすべて利用し、上から平等に分けて生活したのです。

～天一国指導者総会 閉会式 真のお母様のみ言～

統一運動

ソウルで「世界メディア会議」開催

3月2日から4日まで「基元節」2周年の記念行事の一環として、ソウル市内のホテルで「世界メディア会議」(主催:ワシントン・タイムズ、韓国・世界日報)が開催されました。「北東アジアにおける平和の展望」をテーマに、世界の報道関係者や政治家ら約70名が参加し、4つのセッションで活発な討論がなされました。ゲストとして元米国務次官補のクリストファー・ヒル氏や朴元淳ソウル市長、女性として韓国で初めて国会外交統一常任委員長に就任したナ・ギョンウォン議員(与党セヌリ党)、二人の脱北者、2018年平昌オリンピック事務局担当者がスピーチを行い、参加した記者たちとの間で質疑応答がなされました。一行は「天一国基元節2周年記念式」及び「2015天地人真の父母宇宙祝福式」にも参加し、熱心に取材を行いました。日本から参加した記者たちは、「報道されてきたイメージとは全く違うことがよく分かった」「統一教会が変わってきたということをもっと社会に伝えるべきだ」など感想を述べていました。今回の会議は、1978年に文鮮明師によって「世界言論人会議」として出発し、84年には東京でも開催。岸信介元首相、福田赳夫元首相、マンسفールド米駐日大使らが参加し、ダンバリー連邦刑務所に収監された文師のために、米国大統領宛てに意見者が送られました。また1990年、文師と元ソ連のゴルバチョフ大統領との歴史的な会談が実現したモスクワ会議では、その後の共産主義国家ソ連の民主化を促進する契機となりました。



2015年 VISION

幸せな家庭 健康な教会
国家と世界に貢献する統一運動

2015年 活動指針

1. 訓読の伝統確立
2. 青年・学生伝道強化
3. 神氏族メシヤ責任完遂
4. 真の家庭国民運動展開